

シングルワンホール洗面混合栓

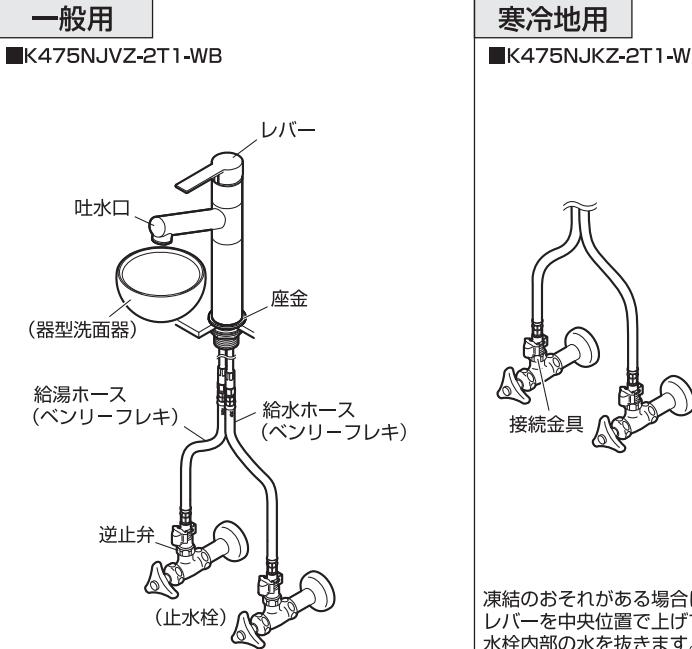
一般用	寒冷地用
K475NJZ-2T1-WB	K475NJKZ-2T1-WB

取扱説明書

- ご使用の前にこの説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める所に必ず保管してください。
- 保証書にお買上げ（お取付け）年月日、販売店（工事店）名の記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ていただくか、レシート又は領収書を貼付してください。

本製品について 各部の名称

- 本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。



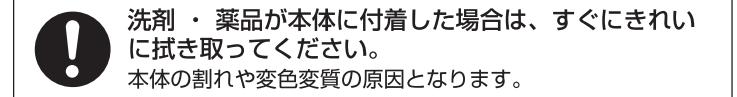
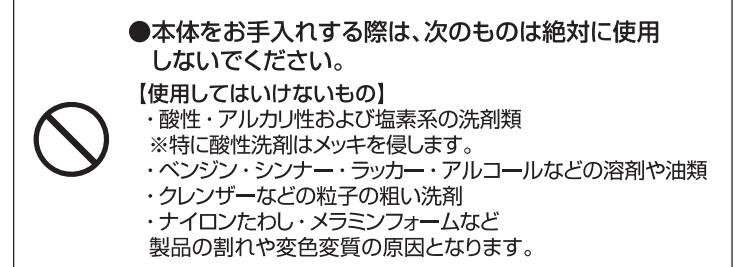
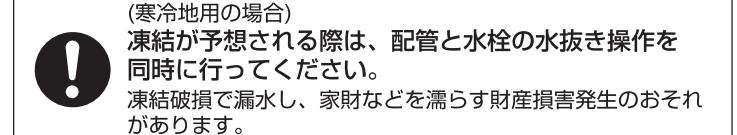
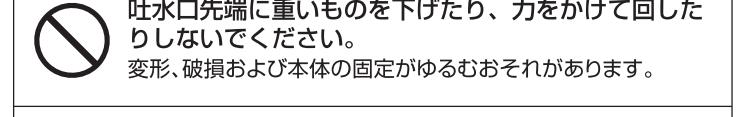
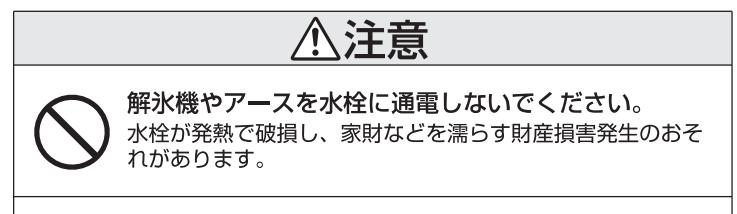
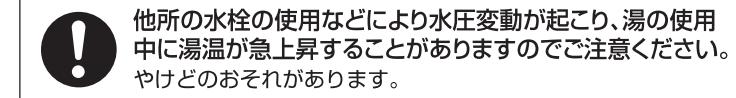
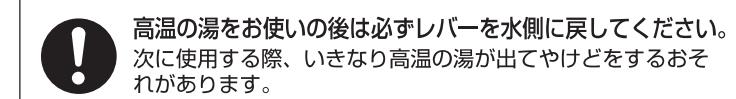
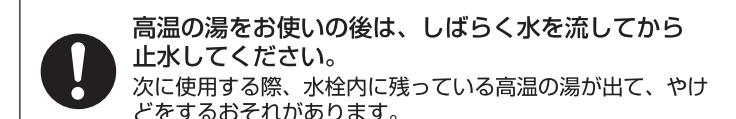
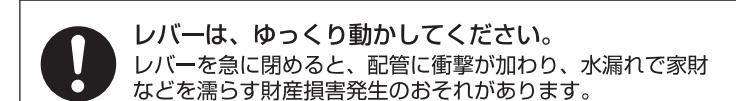
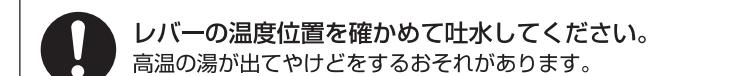
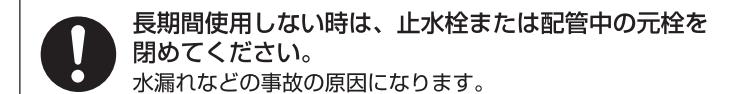
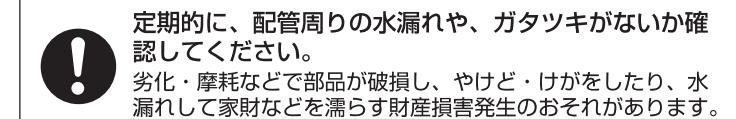
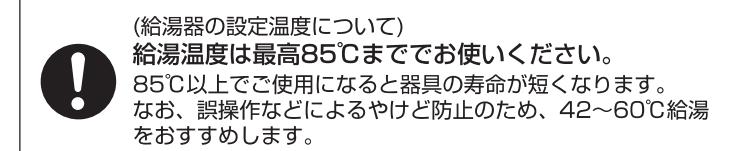
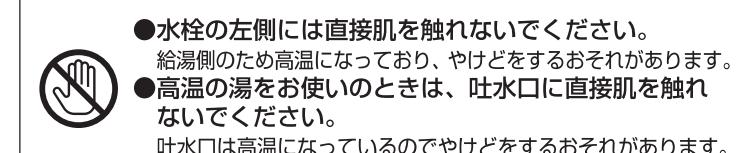
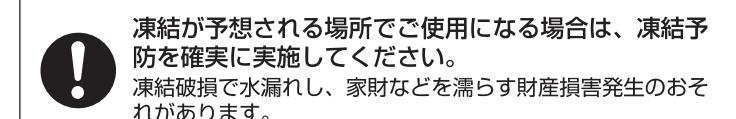
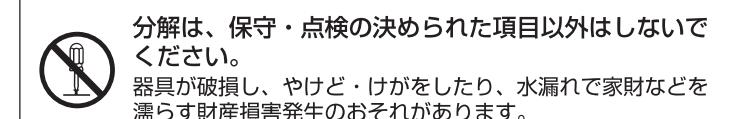
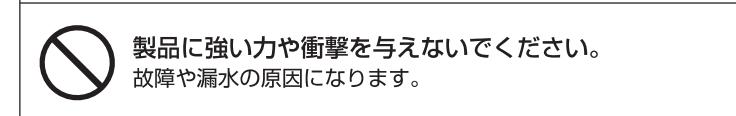
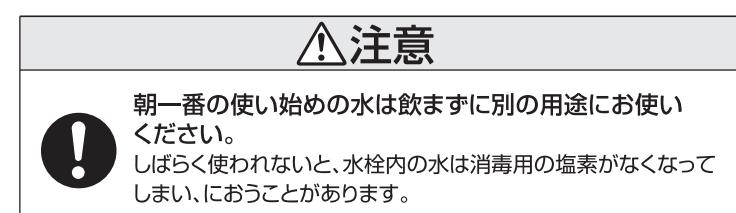
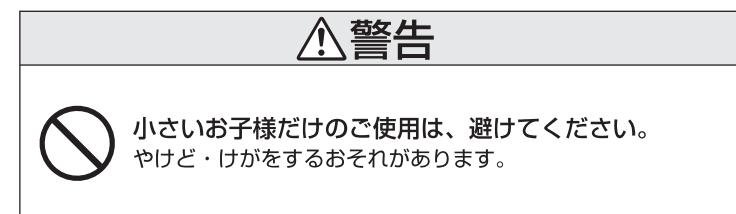
- 水勢調節及び製品の点検を容易にするために、別途止水栓をご用意ください。

ご使用について ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害・物損）に結び付く可能性があります。
- いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

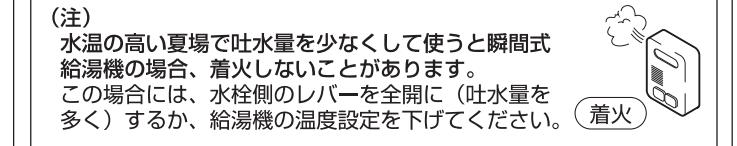
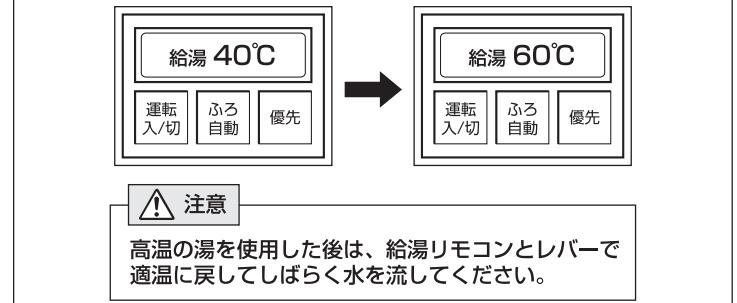
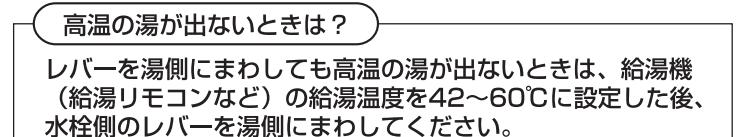
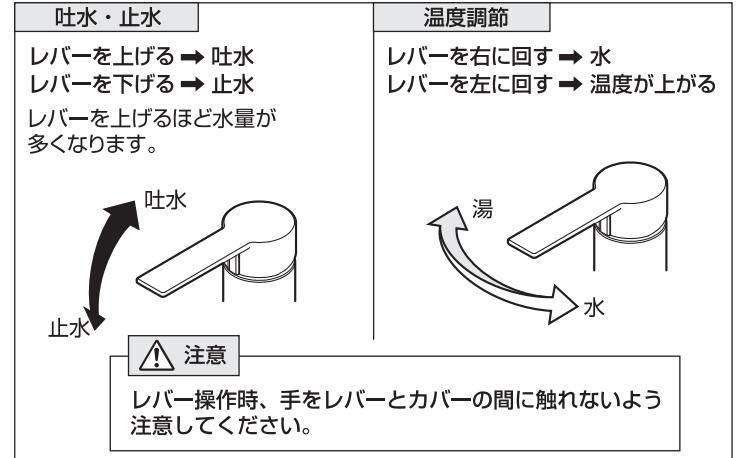
用語および記号の説明

- 警告** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- !** ……「注意しなさい！」（上記の「警告」「注意」と併用して注意をうながす記号です。
必ずお読みになり、記載事項を守ってください。）
- （禁止）** ……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
- （分解）** ……「分解してはいけません！」
- （指示）** ……「指示した場所に触れてはいけません！」
- （行動指示）** ……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）



ご使用について 吐水・止水・温度調節

レバーで吐水・止水・温度調節ができます。



凍結予防について 一般用の場合

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

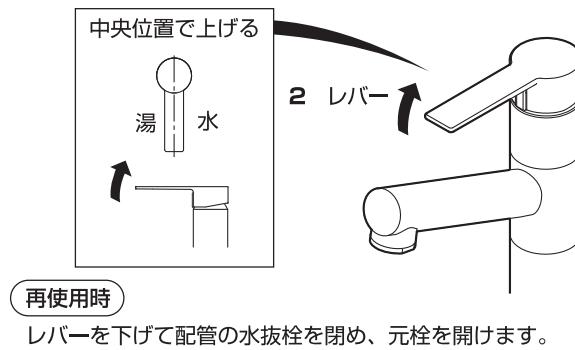
- 水栓より少量の水を出してください。
- 配管部などに保温材を巻いてください。
- 屋内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。



凍結予防について 寒冷地用の場合（水抜方法）

寒冷地用は寒冷地において配管中の水を抜く設備（水抜栓）とあわせて使用する製品です。凍結のおそれがある場合は、下記の方法で水抜きをしてください。

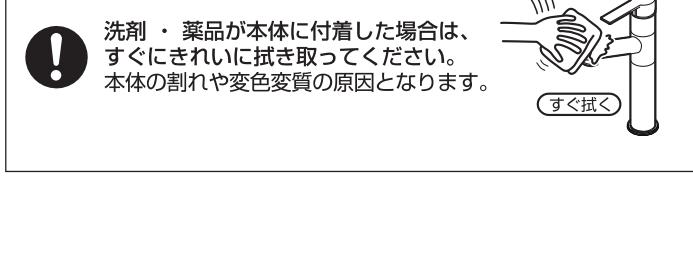
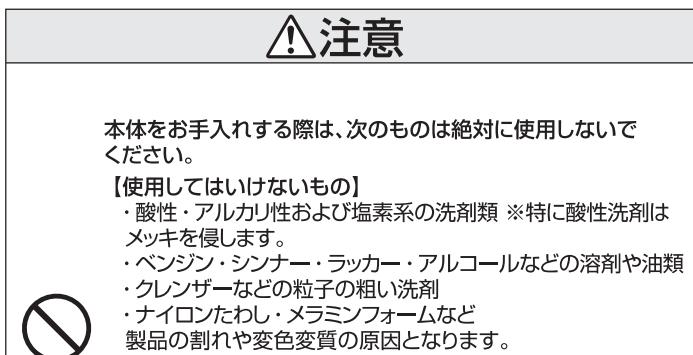
- 1 元栓を閉め、配管の水抜栓を開けます。
- 2 レバーを中央位置（湯側・水側の中間）で上げます。



日頃のお手入れ 汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておくと、汚れが落ちにくくなることがあります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

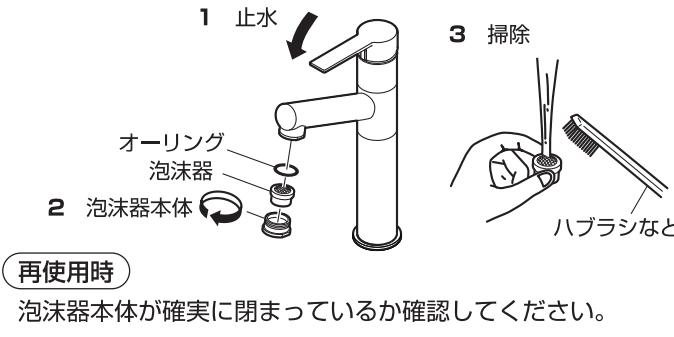
- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが目立つときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。



日頃のお手入れ 吐水口の掃除

吐水口の汚れを放置しておくと、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。(近所で水道工事がったり、長期間使用し湯水の出が悪くなつた場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。)

- レバーを下げ、止水します。
- 泡沫器本体をはずします。
- ハブラシなどで網部分を掃除します。



定期的な点検 可動部分の点検

可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因になりますので、「保証とアフターサービス」を参照し、修理をご依頼ください。

定期的な点検 配管周りの水漏れ・器具のガタツキ

定期的に、配管周りの水漏れがないか確認してください。(年2回を目安)
定期的に、器具のガタツキがないか確認してください。(年2回を目安)
劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

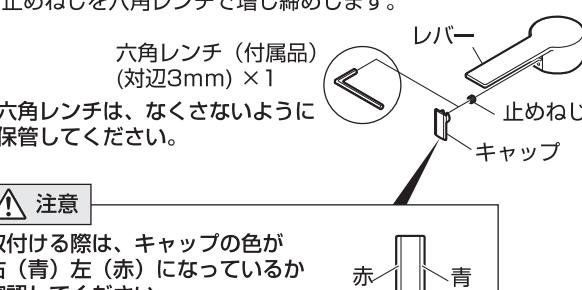


漏水を確認した場合は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。
修理の依頼をされる場合は、「保証とアフターサービス」を参照してください。

定期的な点検 レバーのガタツキ

レバーががたつく場合、止めねじがゆるんでいる可能性があります。

- 手でキャップをつまんではずします。
- 止めねじを六角レンチで増し締めします。



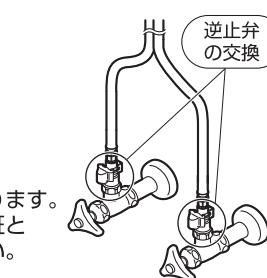
以上の処置をされても不具合がなくならない場合は、「保証とアフターサービス」を参照し、修理をご依頼ください。

定期的な部品交換 逆止弁の交換時期

逆止弁の交換時期の目安：3～5年

万が一、逆止弁が正常に機能しない場合、状況によっては水栓から一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

※寒冷地用の場合、逆止弁はありません。
※交換時期は、使用環境などにより異なります。
※逆止弁の交換を依頼される場合は「保証とアフターサービス」を参照してください。



こんなときは 故障？ その前に

修理をご依頼される前に、次の表に従って点検してください。

現象	点検項目	処置
流量が少ない	止水栓は開いていますか。	止水栓で流量を調節する。
	ゴミ詰まりはありませんか。	ストレーナ・吐水口の掃除をする。
高温しかでない	水側の止水栓は開いていますか。	止水栓で流量を調節する。
	給湯機から湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。
低温しかでない	湯側の止水栓は開いていますか。	止水栓で流量を調節する。
	給湯機から湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。
温度調節がうまくできない	ゴミ詰まりはありませんか。	ストレーナ・吐水口の掃除をする。
	使い始めからしばらくして、レバーの作動が重く（あるいは軽く）感じる	ご使用することで、商品内部の部品がなんじんで安定化する現象で、故障ではありません。
水はねが気になる		止水栓カレバーで水量を調節する。

以上の点検を実施されても、不具合がなくならない場合はお手数ですがお買上げの販売店（工事店）に修理をご依頼ください。

●修理される方は次の表に従って点検してください。

現象	点検項目
各接合部及びレバー上部から水が漏れる	老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミ詰まりのおそれがあります。 各接合部からの水漏れの場合は、水漏れ箇所の部品を交換してください。 レバー上部からの水漏れの場合は、シングルレバーカートリッジを交換してください。
止水しても吐水口から水が漏れる	老朽化や使用環境により部品の劣化やゴミ詰まりのおそれがあります。 シングルレバーカートリッジを交換してください。

漏水した場合の処置

漏水した場合は、止水栓または配管中の元栓を閉めてください。

止水栓の閉め方



元栓の閉め方

元栓ボックス（メーターボックス）のふたを開け、元栓を右にまわして閉めます。
※元栓を閉める前に給湯機や洗濯機などの使用は止めてください。
※閉栓後は近くの水栓などで給水が止まっていることを確認してください。
※一部の地域では左まわしの場合があります。
※元栓がどこにあるかわからない場合は、水道局にお問い合わせください。

戸建て住宅などの元栓ボックス：

主に玄関やガレージ付近の地面にあります。
古い戸建て住宅の場合は道路に円形のキー式ボックスがあつたりします。

●キー式



●ハンドル式



■マンションなどの中高層住宅の元栓ボックス：

主に玄関を出た階段の踊り場に鉄の扉があり、電気やガスのメーターと共に水道メーターと元栓があります。
お隣と共通のボックス内で元栓の場所がわからない場合は、水道料金の検針票などで自分の水道メーター番号を確認してください。

保証とアフターサービス

【保証について】

- この製品は保証書の内容にしたがって保証されています。
お買上げ（お取付け）年月日、販売店（工事店）名が記入してあることを確認してください。
- 保証期間中は保証書の規定にしたがって、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をご確認ください。保証期間は保証書を確認してください。
- 保証期間を過ぎていても修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

【水栓の定期的な点検・部品交換について】

水栓の性能を維持するために定期的な点検・部品交換が必要です。
摩耗劣化部品は、5年を交換の目安としておりますが、逆止弁については、より安全を考え、早め（3～5年）の点検・交換をおすすめします。
(交換時期は、使用環境などにより異なります。)

定期点検・部品交換

使用年数

1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12

お客様による日常のお手入れ・点検

摩耗劣化部品の交換 買替えご検討

方法については、「日頃のお手入れ」・「定期的な点検」を参照してください。

摩耗劣化部品とは、日頃使用する度に摺動する、または摩耗及び劣化しやすい部品のことです。

摩耗劣化部品の例：シングルカートリッジ・逆止弁 など

部品が摩耗劣化すると操作性低下、機能障害、劣化物流出や水漏れなどの原因になりますので、交換が必要です。

【補修用部品の供給期間】

この製品の補修用部品（機能維持のために必要な部品であり、使用期間中に取替える可能性が高いもの）の供給期間は製造中止後10年です。

【修理の依頼と部品交換の依頼について】

- 修理依頼と部品交換依頼先：お求めの販売店（工事店）又は当社

- 連絡していただきたい内容：

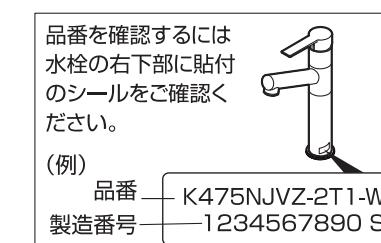
■住所、氏名、電話番号

■品番、品名

■お買上げ（お取付け）年月日

■故障内容、異常の状況（水漏れ箇所の説明など）、部品交換の依頼

■訪問希望日



- 当社の修理および部品交換料金は「技術料」+「部品代」+「出張料」で構成されています。

「技術料」

診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用。

「部品代」

修理および部品交換に使用した部品代。
(無料修理で交換した古い部品・製品は当社の所有になります。)

「出張料」

製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用。

【部品のご購入や修理の依頼、ご相談は】

- まずは、お求めの販売店（工事店）へご相談ください。

ご不明な場合は当社までお問い合わせください。

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理させていただく事を約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、お買上げの販売店（工事店）にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。
お買上げ（お取付け）年月日、お客様名、販売店（工事店）名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買上げ（お取付け）の販売店（工事店）に申し出ただくか、レシート又は領収書を貼付してください。
本書は再発行いたしません。大切に保管してください。

品番	品番は製品本体に貼っているシールをご確認ください。	
保証期間	対象部品	期間（お買上げ日/お取付け日から）
	本体	2ヵ年
お買上げ日（お取付け日）	年 月 日	
見本 お客様 様 電話 ()		
販売店 工事店	店名 住所 電話 ()	

<無料修理規定>

ご依頼の前に再度、取扱説明書をお読みいただきご確認ください。

- 「取扱説明書」、「ラベル」などの注意書に従った正常な使用、維持管理状態で、保証期間中に故障した場合、無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などで本保証書に記入の販売店（工事店）に修理を依頼できない場合は当社にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用、維持管理上の誤り及び不当な修理、改造による故障及び損傷
 - 温泉水、中水、飲用不可な井戸水による故障及び損傷
 - お買上げ（お取付け）後の取扱場所の移動及びそれに伴う落下などによる故障及び損傷
 - 火災、地震、落雷、落石、その他の天災地変、公害など、その他の事故及び損傷の原因が製品以外にある場合
 - 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合
 - 消耗部品の劣化に伴う故障及び損傷
 - 施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・改造などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）など製品以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
 - ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合
 - 砂やごみ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合
 - 寒冷地仕様の製品で水抜きをされなかった場合や、寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - 本書の提示がない場合
 - 本書にお買上げ（お取付け）年月日、お客様名、販売店（工事店）名の記載がない場合、あるいは字句の書き換えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましてはお買上げの販売店（工事店）、または当社にお問い合わせください。

★補修用部品の保有期間についてご不明の場合は下記へお問い合わせください。

SANEI 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号

お問い合わせ先 ☎ 0120-06-9721

受付時間 9:00～17:00 (土日祝除く)

ホームページ www.sanei.ltd